

120529 二上山「万葉の森」のトンボ・チョウ

今回は、

5月26日に二上山「万葉の森」やその周辺で撮影したトンボやチョウを紹介します。

◆写真①： シオヤトンボ（♀）

◇何故か、この日出会ったのは♀ばかりでした。

◇オオシオカラトンボの♀に似た色ですが、大きさは小さく、ずんぐりした感じですよ。

ただし、ハラビロトンボほどはずんぐりしていません…

◇成虫を見ることのできる期間は比較的短く、8月になるとほぼ姿を消してしまいます。

◆写真②： モノサシトンボ（未成熟）

◇まだ体色が不明瞭ですので、羽化したての個体だと思えます。

◇足を見ると「モノサシトンボ」だと分かりますね。

◆写真③： アサヒナカワトンボ

◇平地や丘陵地の挺水植物が繁茂する清流に生息している種です。

◇体に白い粉をふいていますので、この個体は♂ですね。

◆写真④： イチモンジチョウ

◇溪流沿いの樹林周辺でよく出会う種です。

◇幼虫の食草はスイカズラです。

◆写真⑤： ミスジチョウ

◇濃茶色地に三本の白い帯を持つタテハチョウです。

◇コムスジ、ホシミスジ、オオミスジに似ていますが、本種は1本目の帯がスッキリとした直線状です。

◇山地の樹林、溪流沿いなどで見ることが多いです。

◆写真⑥： クロヒカゲ

◇チョウには珍しく暗いところが好きな種です。

◇日陰の地面にとまっていることや暗い林内を飛んでいる姿をよく見ます。

◆写真⑦： コジャノメ

◇薄暗い環境を好む種で、最近は町で見ることはほとんどなくなりました。

◇“うちの近所にもいるよ”という方もおられますが、多分、それは本種と似ている「ヒメジャノメ」である可能性が高いと思えます。













